令和５年度

公立大学法人沖縄県立看護大学大学院
保健看護学研究科

学生募集要項

【特別人材育成枠】

博 士 前 期 課 程

目 次

1. 保健看護学研究科の教育理念と教育目標 ・・・・・・・ 1

2. 保健看護学研究科のアドミッション・ポリシー ・・・・・・・ 2

3. 保健看護学研究科博士前期課程の概要 ・・・・・・・ 3

4. 令和５年度大学院入学者選抜試験日程 ・・・・・・・ 6

5. 保健看護学研究科　博士前期課程

1 募集人員及び分野・領域・専門科目 ・・・・・・・ 7
2 特別人材育成枠の目的及び対象者 ・・・・・・・ 7
3 出願資格 ・・・・・・・ 7
4 出願手続 ・・・・・・・ 8
5 入学者選抜試験 ・・・・・・・ 9
6 合格発表 ・・・・・・・ 10
7 入学手続 ・・・・・・・ 10
8 入学料・授業料 ・・・・・・・ 10
9 アクセスマップ ・・・・・・・ 11
10 個人情報の利用目的 ・・・・・・・ 12
11 沖縄県立看護大学大学院長期履修規定 ・・・・・・・ 13

保健看護学研究科の教育理念と教育目標

本大学院は、時代や社会の要請に対応できる専門職業人のリーダーとして高度のケアを実践できる専門看護師など実践家、看護の管理者、学習や教育の原理を統合して看護教育に応用する教育者、研究活動によって看護知識の創出に貢献する研究者等、保健看護活動を通して新しい学問の創出に貢献できる人財の養成を目指している。

博士前期課程：広い視野に立って看護における高度なケアの実践や教育のできる専門的能力を養う、及び、学識を深めることによって研究能力を養う。

博士後期課程：看護分野における研究者として自立した研究活動を行うのに必要な研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養う。

保健看護学研究科のアドミッション・ポリシー

本大学院の教育目標を達成するために、資質と能力及び関心と意欲を持った者を求めます。

【博士前期課程】

１．高い基礎学力と専門領域に関心と意欲を持ち、問題解決のために自立して行動できる者

２．豊かな実務経験があり、高度実践者、看護教育者として社会に貢献しようという者

３．既存の専門分野にとらわれることなく、人々の健康ニーズに応じて看護を発展して貢献したい者

４．異なる文化を理解し、人々とのコミュニケーションを図ろうとする者

５．働きながら学修する者は、仕事と学業とのバランスが取れる者

沖縄県立看護大学大学院
保健看護学研究科

博士前期課程（特別人材育成枠）の概要

修業年限　　２年

教育研究分野・領域の概要（博士前期課程（特別人材育成枠））

分野	領　域	概　　要
先端保健看護	島嶼保健看護	島嶼看護の高度な実践ならびに実践的教育ができる看護指導者を育成する。保健・医療福祉専門職者が少ない島嶼地区において、看護職者が果たす役割は大きい。特に保健医療福祉、教育・行政などの幅広い多職種ケア連携・協働による保健医療福祉活動を通して、島嶼住民の生活文化に根ざした看護を実現できる高度な島嶼看護専門能力を育成することを目指す。また、高度実践看護師（プライマリケア看護）に必要な高度な実践能力の育成を図る。

教育科目の構成―博士前期課程（特別人材育成枠）

必修選択			科　目　名　（単位）			
必修	コア科目		継続保健看護教育Ⅰ(2) 保健看護と研究Ⅰ(2)			
分野必修	先端保健看護	島嶼保健看護	島嶼保健看護特論Ⅰ(2) 島嶼保健看護演習(2) 島嶼保健看護実習(4) 島嶼保健看護特別研究Ⅰ(8) 又は島嶼保健看護課題研究(8)	実践島嶼保健看護特論Ⅰ(2) 実践島嶼保健看護特論Ⅱ(2) 実践島嶼保健看護特論Ⅲ(2) 実践島嶼保健看護特論Ⅳ(3) 実践島嶼保健看護特論Ⅴ(2) 実践島嶼保健看護特論Ⅵ(2) 実践島嶼保健看護特論Ⅶ(2)	実践島嶼保健看護演習Ⅰ(2) 実践島嶼保健看護演習Ⅱ(2) 実践島嶼保健看護実習Ⅰ(2) 実践島嶼保健看護実習Ⅱ(6) 実践島嶼保健看護実習Ⅲ(2) 実践島嶼保健看護課題研究(2)	
選択科目			生涯人間発達学(2) 生体機能とリスク(2) 疫学と保健統計Ⅰ(2) ヘルスプロモーション･健康教育Ⅰ(2) 保健看護情報(2)	地域文化看護論(2) 保健看護政策(2) 看護倫理(2) 看護コンサルテーション論(2) 看護管理(2)	看護管理・政策(2) 実践臨床薬理学(2) 実践ヘルスアセスメント(2) 実践臨床病態生理学(2) 医療の質保証と安全管理(2)	質的研究方法論(2) 教育方法論(2)

令和５年度大学院入学者選抜試験日程

	博士前期課程 （特別人材育成枠）
出願前相談期間	令和4年 12 月1日（木） ～令和5年1月 25 日（水）
出願期間	令和5年1月 19 日（木）～1月 25 日（水）
試験日	令和5年 2 月 11 日（土）
合格発表	令和5年2月 17 日（金） 14 時
入学手続期間	令和5年2月 20 日（月）～3月3日（金）

保健看護学研究科 博士前期課程

（特別人材育成枠）

１　募集人員及び分野・領域・専門科目

分　　野	領　　域	専　門　科　目	募集人員
先 端 保 健 看 護	島嶼保健看護	実践島嶼保健看護	若干名

２　特別人材育成枠の目的及び対象者

(1)　目的

「包括的保健看護」教育プログラム修了者に対し、高度実践看護師（プライマリケア看護）に必要な高度な実践能力の育成を図る。

(2)　対象者

沖縄県立看護大学の「包括的保健看護」教育プログラム（包括的専門看護師・薬剤師等医療人材養成事業）を修了し、看護学修士の学位を有する者。

※特別人材育成枠は令和５年度限りの募集となります。

４　出 願 手 続

(1)　出願方法

ア　出願者は、出願前相談期間中（6ページ参照）に必ず「教育研究分野・領域の概要（博士前期課程）」（4ページ）参照のうえ、専攻分野の研究指導教員に受験について相談して下さい。

なお、その際は必ず学務課入試担当を通して連絡を取って下さい。

電話０９８－８３３－８８００（学務課 入試担当）

メールアドレス　shikenjimu@okinawa-nurs.ac.jp

イ　出願者は、出願書類等を一括して各自で用意した任意の封筒に入れ、「直接持参」又「書留速達郵便」により、提出して下さい。宛名は「公立大学法人沖縄県立看護大学学務課　行」とし、封筒の余白部分に「公立大学法人沖縄県立看護大学大学院　博士前期課程試験出願書類在中」と記載してください。

ウ　直接窓口に持参する場合は、出願期間中の土日・祝祭日を除く平日の午前９時から午後５時まで（正午から午後１時までを除く）受け付けます。

(2)　出願先

〒902-8513

沖縄県那覇市与儀１丁目24番１号

公立大学法人沖縄県立看護大学事務局学務課入試担当　tel.098-833-8800

(3)　出願期限

出願期間最終日（6ページ参照）の午後5時【必着】

(4)　出願書類

①	A票　入学志願票・受験票（本学所定用紙）
②	C票　志願理由書（所定様式）　※大学HPから様式をダウンロード可
③	E票　履歴書（本学所定用紙）
④	修士課程修了証明書
⑤	修士課程等成績証明書（最終出身大学長等が作成、厳封したもの）
⑥	看護師等の免許証の写し（取得見込みの方は提出不要）
⑦	入学考査料（30,000 円）の振込証明書等の写し 振込先：　**琉球銀行（りゅうきゅうぎんこう）　寄宮支店（よせみやしてん）（普）１０１０７７６** **公立大学法人沖縄県立看護大学　理事長　神里　みどり** ※振込手数料は志願者負担となります。 ※銀行窓口又はＡＴＭでお振込みください。
⑧	戸籍抄本等（修士課程修了証明書及び修士課程等成績証明書と「A票　入学志願票･受験票」の氏名が不一致の場合のみ。）
⑨	実績報告書

(5)　注意事項

①　上記(1)アの相談を行っていない場合、原則受験できませんので、ご注意下さい。

②　出願書類が全て揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認して下さい。

③　出願期限後に提出及び到着した出願書類は受理できませんので、郵送の際は到着日時に注意して下さい。

④　出願受付後には、出願事項の変更は認められません。ただし、出願後、住所、氏名及び電話番号に変更があった場合には、出願先まで連絡して下さい。
⑤　入学を許可した後であっても、出願書類の記載内容が著しく事実と相違することが判明した場合は、入学を取り消すことがあります。
⑥　試験期日の５日前までに受験票が届かない場合は、出願先まで問い合わせて下さい。
⑦　出願受理後の出願書類及び入学考査料は、理由の如何を問わず返却致しません。

(6)　障害を有する等、受験上特別な措置を必要とする入学志願者との事前協議

本学に入学を志願する者で、障害を有する等、受験上又は修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前にあらかじめ出願先まで連絡し、相談して下さい。

なお、出願後に発生した傷病により、特別な配慮を必要とすることになった場合も速やかに連絡して下さい。

５　入学者選抜試験

(1)　選抜方法

入学者の選抜は、面接及び出願書類を総合的に判定して行う。

(2)　試験科目の時間割及び配点

試験科目	時　間	配　点	試験会場
実績報告書	事前審査	50	沖縄県立看護大学内
面　　接	13：30～	50	

(3)　受験上の注意事項

①　試験当日は、受験票を必ず持参して下さい。
②　試験当日は 13:00 から 13:20 までに受け付けを終了し 13:20 までに試験会場に集合して下さい。
③　試験科目のうちいずれか一方でも受験しない者は、入学者選抜の対象から除きます。
④　「面接」試験受験者は指定された場所に集合し、待機して下さい。
⑤　「面接」試験開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
⑥　当日、受験票を忘れた者は、速やかに受付で仮受験票の交付を受けて下さい。
又、受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管して下さい。
⑦　携帯電話及びスマートフォン等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し電源を切って下さい。
⑧　試験時間内における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
⑨　試験会場では、監督員等の指示に従って下さい。
⑩　試験会場には、駐車場がありませんので、バス等の公共交通機関を利用して下さい。
⑪　指定感染症を含む学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ等）に罹患し治癒していない場合、受験はご遠慮ください。
上記により、受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置および入学考査料の返還は行いません。

6　合 格 発 表

(1)　合格発表日（6 ページ参照）の午後 2 時よりホームページにて掲示します。
(https://www.okinawa-nurs.ac.jp/)

(2)　合否は本人あて書面で通知します。

(3)　合否について、電話等による問い合わせには一切応じません。

7　入 学 手 続

(1)　手続期限

入学手続期間（6 ページ参照）の最終日午後 5 時まで【必着】

(2)　入学手続方法

①　合格者は、上記の入学手続期間内に合格通知書とともに送付する入学手続きに必要な書類を提出して下さい。

②　大学院設置基準第 14 条の適用を受け入学する有職者は、所属長の承諾書を提出する必要があります。

(3)　入学手続上の注意事項

①　上記(1)の期限内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。特に郵送の場合、期限を過ぎて到着したものは受付できませんので、所要日数を十分考慮して発送して下さい。

②　入学料及び必要な書類が全て揃っていない場合には受付けできませんので、書類提出の際には、十分確認して下さい。

③　一度納付した入学料及び入学手続書類は原則として返却しません。

8　入学料・授業料

(1)　入学料　　県内居住者 282,000 円　その他の者 512,000 円

(2)　授業料　　年額　　535,800 円

※県内居住者とは、次の各号のいずれかに該当する者をいう。

ア　本人が令和４年４月１日以前から引き続き県内に住所を有する者

イ　本人の配偶者又は１親等の親族が令和４年４月１日以前から引き続き県内に住所を有する者

(3)　入学料については入学手続期間内に納入しなければならない。なお、授業料については入学後、前期(4 月)、後期(10 月)に分けて徴収する。

※在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

9　アクセスマップ

宜野湾市
浦添市
58
330
那覇IC
309
那覇市
南風原北IC
豊見城
糸満市
330
与儀公園
県立看護大学前バス停
◀開南
宮城▶
那覇警察署
沖縄赤十字病院
那覇市保健所
与儀十字路バス停
沖縄県立看護大学

那覇空港
タクシー
所要時間約30分
沖縄都市モノレール（ゆいレール）
所用時間:11分(10分間隔)
料金約270円
旭橋駅
徒歩約3分
那覇バスターミナル
沖縄バス　35・40・309番
所要時間:約15分(15～20分間隔)／料金約240円
沖縄バス　34・39・41・89・100番
那覇バス・琉球バス　50・51・54・55・83・89・97・112・446番
東陽バス　30・31・37・38・338番
所要時間:約13分(10～20分間隔)／料金約240円
与儀十字路
徒歩約5分
沖縄県立看護大学

個人情報の利用目的について

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜業務（入試統計データ処理等の付随する業務を含む）に利用するとともに、入学手続者に係る個人情報については以下の目的のために利用します。

1　学籍管理及び学籍の異動管理

2　学籍・異動、履修成績、証明書、調査、学生証等の帳票作成及び集計、本人への送付・連絡

3　就職関係情報の管理

4　学費情報の管理、帳票の作成及び送付・連絡

5　図書館利用資格の確認及び送付・連絡

6　学内情報ネットワーク利用資格の確認及び利用者サービス実施

7　奨学金業務に関連する資料作成、また本人への連絡

8　学生の健康管理に関する資料の作成・保管

9　本学・後援会・同窓会からの広報誌（紙）の送付

10　納付金、募金依頼関係書類の送付

11　卒業生・修了生データの作成・管理

12　後援会、同窓会等（学生生活の支援及び会員相互の親睦と福祉を図るとともに、本学の発展に寄与することを目的として設立されたもの）、本学と密接な関係を持つ団体への連絡先情報の提供

13　その他、本学・後援会・同窓会からの連絡

公立大学法人沖縄県立看護大学 大学院長期履修規程

制 定 日：令和４年４月１日

（趣旨）

第１条 この規程は、公立大学法人沖縄県立看護大学大学院学則（以下「大 学院学則」という。）第 31 条の規定に基づき、沖縄県立看護大学大学院における長期にわたる教育課程の履修（以下「長期履修」という。）に関し、 必要な事項を定める。

（対象者）

第２条 長期履修を希望することができる者は、本学大学院博士前期課程又は博士後期課程の第１年次に入学する者で、次の各号のいずれかに該当する者とする。

⑴ 職業を有している者

⑵ 育児、親族の介護等の特別の事情のある者

⑶ その他やむを得ない事情を有し、修業年限で修了することが困難な者

（申請手続）

第３条 長期履修を希望する者は、次に掲げる書類を添えて、入学手続期間内 に学長に願い出るものとする。

⑴ 長期履修申請書（様式１）

⑵ 在職証明書（職業を有している人）（様式２）

⑶ 長期履修申立書（特別の事情のある人）（様式３）

（承認）

第４条 長期履修の承認は、研究科委員会の議を経て学長が行なう。

２ 学長は、前項の規定により長期履修を承認したときは、長期履修承認書（様式４）により長期履修を承認された者（以下「長期履修学生」という。）に通知するものとする。

（長期履修期間）

第５条 長期履修の期間は、博士前期課程は３年、博士後期課程は４年とする。

（履修期間短縮）

第６条 長期履修学生が長期履修期間の短縮を希望する場合は、短縮された場合に修了を予定する年度の前年度の２月１日から２月末日までの間に、学長 に長期履修期間短縮申請書（様式５）を提出する。

２ 長期履修期間の短縮期間は、年を単位とする。

３ 長期履修期間の短縮の承認は、研究科委員会の議を経て、申請のあった年度内に学長が行なう。

４ 学長は、前項の規定により長期履修期間の短縮を承認したときは、長期履修期間短縮承認書（様式６）により長期履修期間の短縮を承認された者に通知するものとする。

（履修）

第７条 長期履修学生は、履修計画及び研究計画に従い、計画的な履修を行わなければならない。

（授業料）

第８条 長期履修学生の授業料の年額は、別に定めるところによる。

（その他）

第９条 この規程に定めるもののほか、長期履修学生に関し必要な事項は、研究科委員会の議を経て、学長が別に定める。

附 則 この規程は、令和４年４月１日から施行する。

A票

令和５年度　沖縄県立看護大学大学院
保健看護学研究科保健看護学専攻　博士前期課程入学志願票（特別人材育成枠）

フリガナ		男・女	受験番号	※	
氏　　名					
生年月日	昭和・平成　　年　　月　　日生				
志　願 専門科目 ※(　)内に○を記入してください	分　野	領　域	専　門　科　目		
	先端保健看護	島嶼保健看護	(　　)実践島嶼保健看護		
出願資格 (該当する資格欄の番号を○で囲んでください)	1	大学　　学部　　学科 昭和・平成・令和　　年　　月 卒業・卒業見込			
	2	学位授与機構　学士　(　　)　　平成・令和　　年　　月 取得			
	3	本学出願資格審査による認定　　平成・令和　　年　　月			
免許取得年月 (免許番号)	看護師　　年　　月 (　　)	保健師　　年　　月 (　　)	助産師　　年　　月 (　　)		
本人	本籍地　(都道府県名・外国人出願者は国籍を記入)				
	フリガナ				
	現　住　所	〒 〔電話(　　)　　－　　〕			
緊急連絡先	連絡相手氏名	続柄(　　)			
	住　所	〒 〔電話(　　)　　－　　〕			

※

写真貼付 (縦４ｃｍ×横３ｃｍ) 受験票に貼り付けた写真と同じもの	※ 入学考査料 領　収　印

(切り離さないこと)

令和５年度　沖縄県立看護大学大学院
保健看護学研究科博士前期課程受験票（特別人材育成枠）

フリガナ		男・女	受験番号	※	写真貼付 (縦４ｃｍ×横３ｃｍ) 志願票に貼り付けた写真と同じもの	※ 入学考査料 領　収　印
氏　名						
専　攻	保健看護学専攻	志望領域 (専門科目)	(　　)			

注1）※欄は記入しないでください。

注2）志願する専門科目まで記入してください。

１．試験科目及び時間

科　目　名	時　間
実績報告書	事前審査
面　　接	13:30～

２．注意事項

①　試験当日は、受験票を必ず持参して下さい。
②　試験当日は13:00から13:20までに受け付けを終了し13:20までに試験会場に集合して下さい。
③　試験科目のうちいずれか一方でも受験しない者は、入学者選抜の対象から除きます。
④　「面接」試験受験者は指定された場所に集合し、待機して下さい。
⑤　「面接」試験開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
⑥　当日、受験票を忘れた者は、速やかに受付で仮受験票の交付を受けて下さい。
　　又、受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管して下さい。
⑦　携帯電話及びスマートフォン等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し電源を切って下さい。
⑧　試験時間内における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
⑨　試験会場では、監督員等の指示に従って下さい。
⑩　試験会場には、駐車場がありませんので、バス等の公共交通機関を利用して下さい。
⑪　試験会場ではマスクを着用してください。

C票

志　願　理　由　書

フリガナ	
氏　　名	

※ 院

（注）800字程度で記入すること（パソコン入力可）　　※印欄は記入しないでください。

E票

フリガナ	
氏　　名	

※ 院

履　　歴　　書

学　　歴 （高等学校以上）	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
実務経験 〔職歴、研究生等の研究歴を含む〕	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	

注１）手書きの場合は、黒のボールペンで丁寧に記入すること。
注２）※印欄は記入しないでください。
注３）パソコン入力可。

沖縄県立看護大学大学院 令和5年度入学者選抜

実 績 報 告 書

受験者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

包括的保健看護の教育プログラムを修了後の、島嶼保健看護に関連する該当する実績について、文書作成ソフトまたは手書きで記載してください。字数やフォントの制限はなく、各項目の記載スペースは自由に設定していただいてかまいません。手書きの場合はこの書式であれば別の用紙を用いてもかまいません。

＊は記載する必要はありません。

＊受験番号＿＿＿＿＿＿＿＿ ＊＿＿＿＿

A．島嶼保健看護に関連する実践活動での実績 ＊＿＿＿＿

実践・調整・倫理調整・相談・教育に関する実績について記載してください。

B．島嶼保健看護に関連するその他の実績 ＊＿＿＿＿

封筒の中に次の書類が揃っているかをよく点検して提出すること。

前期	
	A票　入学志願票・受験票（本学所定用紙）
	C票　志願理由書（所定様式）　※大学HPから様式をダウンロード可
	E票　履歴書（本学所定用紙）
	修士課程修了証明書
	修士課程等成績証明書（最終出身大学長等が作成、厳封したもの）
	看護師等の免許証の写し（取得見込みの方は提出不要）
	入学考査料　30，000円（※振込証明書等の写し）
	戸籍抄本等（修士課程修了証明書及び修士課程等成績証明書と入学志願票・受験票の氏名が不一致の場合のみ）
	実績報告書